

地方創生&災害復興に貢献するデザインを通じて
東北からアジアにつながるドアを拓く

DOOR to ASIA 2016

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)と一般社団法人つむぎやは、9月9日から12日間、アジアで活躍する若手デザイナー7名を東日本大震災で被災した岩手県・陸前高田周辺に招き、「DOOR to ASIA」と題した滞在型プログラムを東北にて実施します。

異なる文化を持つ若手デザイナーが、一定期間地域に滞在しながらその土地の事業者のことを深く理解し、アジアへの扉を開くようなデザイン提案をする「デザイナーズ・イン・レジデンス」プログラム。各国で活躍する若手デザイナーに対しては、アジア各国の共通課題でもある「地域創生」と「自然災害」を背景にした「地域に貢献するデザイン」と「自然災害時のデザイナーの役割」について探求してもらうラーニングプログラムという側面もあります。

今回は、アジア7か国(インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム、韓国)のデザイナー7名と日本人デザイナー1名が、東北被災地域での10日間にわたる共同生活を実施。現地では地元事業者4社の協力のもと、1泊2日のホームステイに加え、地域資源を活用した商品製作の現場での就労体験等を行い、実際に体感したことについてデザイナー同士で熟議を重ね、アジアに発信するためのデザインを制作・提案します。これにより、事業者が今後のアジア市場を見据えた新たな展開へのヒントを得るとともに、国を越えた人間関係をベースとしたパートナーシップによる新たな事業展開のモデルを示したいと考えています。

昨年2015年12月に実施した前回プログラムのあとは、気仙沼の水産加工事業者がインドネシア人デザイナーとの協働によって現地市場への展開に向けた動きがはじまっています。今回も同様の動きが生まれていくのではないかと考えています。

ぜひ貴メディアでの取材についてご検討いただけましたら幸いです。
詳細情報や、取材のご希望がございましたら、適宜調整いたしますので、お気軽にご一報ください。

「DOOR to ASIA 2016」概要

【活動地】岩手県陸前高田市・一関市／宮城県気仙沼市（＋東京都内各所）

【日程】2016年9月9日(金)～9月20日(火)

【東北】9月10日(土)～19日(月)

事業者滞在:9月11～13日、視察:9月14日、制作期間:9月15～18日

★ 東北報告会:9月18日(日)15:00～@箱根山テラス

【東京】9月10日・19日・20日

★ 東京報告会:9月19日(月)18:00～@東京ミッドタウン・デザインハブ

【滞在先】箱根山テラス【岩手県陸前高田市】

【参加者】若手デザイナー8名 * 詳細下記

(インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム、韓国、日本)

【事業者】テクノボンズ[一関・精油業(なたね油)]、齊吉商店[気仙沼・水産加工品]

男山本店[気仙沼・日本酒]、陸前高田市役所商工観光課[インバウンド教育旅行]

【事業HP】<http://door-to.asia>

<東北報告会 詳細>

- ✓日時: 2016年9月18日(日) 14:00~17:00
- ✓場所: 箱根山テラス(住所:岩手県陸前高田市小友町茗荷1)
- ✓内容: 滞在期間中にお世話になった地域関係者を中心に、地元で関心を持っている方などを招いて、期間中の制作物の発表や滞在の感想を共有する会となります。(通訳あり)
* 終了後は地元食材を使用した懇親会を予定しています。(会費 1,000円)

<東京報告会 詳細>

- ✓日時: 2016年9月19日(月・祝) 18:00~21:30
- ✓場所: 東京ミッドタウン・デザインハブ(住所:東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F)
- ✓内容: 日本デザイン振興会、ジャパン・ブランド・フェスティバルと連携して、東北滞在期間中に制作したデザインや、感想についてのプレゼンテーションを中心に、外部モデレーターを交えてのディスカッションなどを盛り込んだ一般向けの報告会イベントを開催します。(通訳あり)
* 終了後は東北の食材を使用した簡単な懇親会を予定しています。(会費 1,000円)
* イベント詳細申込 HP はこちら <http://peatix.com/event/195752/>

※参加をご希望される方は、下記事項を記載の上、E-mail でのご連絡をお願いします。

送信先: E-mail: info@door-to.asia

会場: 東北報告会 ・ 東京報告会

氏名: _____ 所属: _____

メール: _____

懇親会: 参加 ・ 不参加

【参加デザイナー】

- | | | |
|----------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| (タイ) | Pat Laddaphan | (http://pat150.tumblr.com) |
| (インドネシア) | Rege Indrastudianto | (Visious Studio www.visious.co) |
| (ベトナム) | Giang Nguyen | (www.giangnguyendesign.com) |
| (シンガポール) | Ryan Len | (The Workbench LLP http://www.theworkbench.sg) |
| (マレーシア) | Ellie See | (https://www.behance.net/seellie-silly) |
| (フィリピン) | Russel Vergara | (Vgrafiks Studio http://vgrafiks.com) |
| (韓国) | O Hezin | (studio OYE www.o-y-e.kr) |
| (日本) | 小板橋 基希 | (アカオニ http://www.akaoni.org) |

【プロジェクトメンバー】

加藤雅元(一般社団法人アスパック協会)・矢部幹治(エージェント・ハムヤック株式会社)
森孝幹(株式会社デザインフォース)・樽見星爾(グラフィックデザイナー)・デニス チア(通訳)・飯田麻衣(通訳)

【主催】 独立行政法人 国際交流基金 ・ 一般社団法人 つむぎや

【後援】 岩手県 ・ 宮城県 ・ 陸前高田市 ・ 気仙沼市 ・ 経済産業省 東北経済産業局

● 取材/本事業に関するお問い合わせ:

一般社団法人つむぎや(担当: 友廣)
Tel: 090-6061-8129 / E-mail: info@door-to.asia (yuichi.tomohiro@gmail.com)